

報告書（平成 24 年度）

提出者 田窪行則

提出年月日 平成 25 年 3 月 21 日

【プロジェクト名】

和文 南琉球の言語と文化の記録と保存

英文 Documentation and Preservation of the Languages and Cultures of Southern Ryukyu

【メンバー構成】

研究代表者 田窪行則

幹事 元木環

メンバー

【活動の記録】 平成 24 年度は、これまで調査を行ってきた沖縄県宮古島市西原地区の西原方言を用いた3世代で楽しめる創作童話 DVD 付き絵本と、解説冊子の編集、作成と発行を行った。作業は以下の通りである。

- 1) 西原地区のひよどり保育園園長花城千枝子氏が執筆した童話を元に、田窪、元木と共同で話の構成を練り、母語話者で研究協力者である仲間博之氏と田窪で、読み聞かせとして自然な方言になるように全文を書き直し、原稿を作成した。
- 2) さし絵については、話のそれぞれの場面について、聞き取り調査を行い、共同体の意識の中でしか成立していない心象風景を砂絵で表現した(永田奈緒美氏作画)。つぎに、花城氏の読み語りを録音したデータを編集し、CD-R のコンテンツを作成した。
- 3) 絵本の版について、読みやすさと分量、サイズや製版方法についていくつかの試作を行い、読み聞かせとして取り扱いやすく、読みやすいものを採用した。
- 4) 今までに作成してきた池間方言のひらがな表記、分かち書きなどの表記を一部修正した。
- 5) これらのコンテンツ、データをとりまとめ、DVD 付き絵本と、解説冊子を作成した。

この方言絵本作成は池間方言の記録、保存、維持に関する一つのモデルとして、地域コミュニティ内で世代を横断した方言の継承に寄与する事が期待される。なお、DVD 付き書籍は、ISSN を取得、付与して発行し、流通や普及の機会を増やせるようにした。

【通信欄】

